

東陽ブロック小中一貫だより

東陽中学校 大宮南小学校 大宮北小学校 国府南小学校 国府北小学校

【東陽ブロックの目指す子ども像】

人とつながり、地域とつながり、自分の力で未来を切り開く東陽の子ども

東陽ブロック（東陽中、大宮南小、大宮北小、国府南小、国府北小）では、学校、家庭、地域が目指す子ども像を共有し、義務教育9年間の一貫性のある教育により、未来を担う子どもたちに「生きる力」を育む小中一貫教育の取組を進めています。

【令和7年度の重点目標】

- 多様な意見や情報をもとに主体的に考え、表現できる子どもの育成
- 多様な人との交流を通して自他の存在を尊重し、共に成長する子どもの育成

★ 東陽ブロックでは、2つの重点目標達成に向け、各学校及び学校間で連携を取り合いながら授業改善・授業力向上に努めています。その取組の一部を紹介いたします。

○多様な意見や情報をもとに主体的に考え、表現できる子どもの育成



【大宮南小】1年国語



【大宮北小】5年総合

教科等で自分の意見を持ち、話し合う学習を行っています。ワークシートやタブレット端末を活用することで、多くの情報を得たり、お互いの考えを比べたり、まとめたりすることができています。



【国府南小】4年算数



【国府北小】3年外国語活動



【東陽中】2年総合

○多様な人との交流を通して自他の存在を尊重し、共に成長する子どもの育成

地域の人材を活用し、専門的な指導や体験活動の充実を図っています。また、とちぎ未来アシストネットを活用したボランティアによる支援も各校で盛んに行われています。



【国府北小】

読み聞かせボランティアのみなさんに、月に2回ほど朝の読書タイムで読み聞かせをしていただいています。



【大宮南小】

学校祭で、昔の地域の様子から作った「大南すごろく」のブースを地域ボランティアの方々にお任せしました。



【国府南小】

郷土料理の「しもつかれ」づくりを、地域の方とともに行っています。

◆小中学校の交流・協働の推進◆

<小中交流：乗り入れ授業> 【①東陽中・大宮北小】

○東陽中英語担当の先生に大宮北小に来校していただき、6年生に向けて授業をしていただきました。中学校の授業の雰囲気になれるだけでなく、中学校でやってみたいことを英語で伝え合いました。子どもたちも安心して中学校生活に向けての準備をすることができました。以下は児童の感想です。

☆小学校の授業と違って、中学校では英語を使うことが多くて楽しかった。中学校での楽しみができた。

☆中学校では、長い文を自分で読んで授業で伝えることが分かった。少しでも自分で英語の文を読んで、英語でも話ができるようになりたい。



<小中交流：職場体験学習> 【②東陽中・各小学校】

○今年度も、学校で働くことの意義や喜び・大変さなどを知ることで職業に対する理解を深め、自分の生き方や進路選択への意識を高めることをねらいとして、出身小学校での体験活動を希望する東陽中の生徒が職場体験学習を行いました。以下は体験した生徒の感想です。

- ☆児童と一緒に遊んだり、学習の補助をしたりすることを通して、その一生懸命の姿に元気をもらい、自分のこれからの努力の糧になりました。
- ☆児童と接するときは、親切に接するだけでなく、注意をする接し方も必要で、その両方とも相手のためを思った優しさなので大切なのだということがわかりました。



<小中交流：あいさつ強調週間> 【③東陽中・各小学校】

○児童生徒指導部会の取組として、東陽中の生徒が朝の登校時間に各小学校を訪問し、あいさつ運動を通して小学生と交流しました。今年度は各校2回ずつの期間を設けました。また、各小学校独自に強調週間を実施するなど、あいさつへの意識が高まり、「普段のあいさつの様子がよくなってきた」と地域の方からの評価をいただくことができました。以下は大南小児童の感想です。

- ☆中学生のお兄さん、お姉さんが、元気にあいさつをしていたので、わたしも元気にあいさつをしました。朝からとてもいい気持ちになりました。



<小中交流：6年生体験授業> 【④東陽中・各小学校6年生】



○次年度に東陽中へ入学する6年生児童を対象に、中学校生活の雰囲気を味わい、入学に備えた心構えや習慣を身に付けることができるように、6年生体験授業を実施しました。以下は児童の感想です。

- ☆他の小学校の人と一緒に勉強して、中学校へ進学するのが楽しみになりました。たくさんの友達をつくって、勉強も運動も頑張りたいです。

※東陽ブロックでは、毎月14日（トーヨーの日）を「家族団らんの日」として、家族のコミュニケーションを図る日としています。